(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-145429

(43)公開日 平成10年(1998) 5月29日

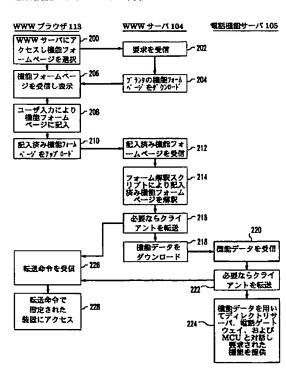
(51) Int.Cl. ⁸	識別記号		FΙ			•	
H04L 12/56			H04	L 11/20		102D	
G06F 13/00	3 5 1		G 0 6	F 13/00		351B	
H04L 12/66			H 0 4	M 3/00		В	
H 0 4 M 3/00				3/42		Z	
3/42				11/00		303	
		審查請求	未讃求	請求項の数10	OL	(全 9 頁)	最終頁に続く
(21)出願番号	特願平9-244974		(71)出	顧人 596077	259		
				ルーセ	ントラ	テクノロジー	ズ インコーポ
(22)出願日	平成9年(1997)9月10日			レイテ	ッド		
				Luc	e n t	Techn	ologies
(31)優先権主張番号	08/710220		Inc.				
(32)優先日	1996年9月13日		アメリカ合衆国 07974 ニュージャージ				
(33)優先権主張国	米国 (US)		ー、マレーヒル、マウンテン アベニュー 600-700				
			(72)発明者 カート エッチ. ハザロッド		۴		
			アメリカ合衆国、80030 コロラド、ウ ストミンスター、102ンド プレイス、 4860ダブリュ.			ロラド、ウェ	
						プレイス、	
			(74)代	理人 弁理士	三俣	弘文	
							最終頁に続く
							

(54) 【発明の名称】 非電話クライアントサーバネットワークで電話機能にアクセスする方法

(57) 【要約】

【課題】 インターネットのような非電話ネットワークに、プラットフォームやネットワークに依存しない方法で、かつ、クライアントへの変更なしで、クライアントがサーバによる電話機能にアクセスすることを可能とする。

【解決手段】 クライアントのWWWブラウザは、インターネットを通じて、WWWサーバから電話機能フォームを定義するWWWページを要求する。WWWサーバは、要求されたWWWページを、インターネットを通じてクライアントに提供する。WWWブラウザは、受信したWWWページの電話機能フォームに記入することによって電話機能の選択を指示し、インターネットを通じてインタブリタへ(例えばWWWサーバへ)送る。インタブリタは、記入された電話機能フォームを解釈し、選択された電話機能を判定する。その後、この判定に基づき、電話機能のプロバイダは、選択された電話機能を提供する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 電話機能アクセスコマンドのない所定の 通信プロトコルによってクライアントとサーバが互いに 通信する非電話クライアントサーバネットワークで電話 機能にアクセスする方法において、

ı

クライアントが、特定の電話機能に対応するデータを前 記通信プロトコルによってサーバに送信することによっ て該特定の電話機能を要求する電話機能要求ステップ と

前記サーバが、送信された前記データに応答して、前記 特定の電話機能を前記クライアントに提供するよう電話 機能のプロバイダに要求する電話機能提供要求を該プロ バイダに送信する提供要求送信ステップと、

前記サーバからの前記電話機能提供要求に応答して、前 記プロバイダが、前記クライアントに前記特定の電話機 能を提供するステップとからなることを特徴とする、非 電話クライアントサーバネットワークで電話機能にアク セスする方法。

【請求項2】 前記サーバが、送信された前記データに 応答して、前記プロバイダとの接続を確立するよう前記 クライアントに要求するプロバイダ接続要求を前記クライアントに送るステップと、

前記プロバイダ接続要求に応答して、前記クライアントが、前記プロバイダとの接続を確立するステップとをさらに有することを特徴とする請求項1の方法。

【請求項3】 前記非電話クライアントサーバネットワークはインターネットからなり、前記通信プロトコルにはワールドワイドウェブのプロトコルが含まれ、

前記電話機能要求ステップは、

前記クライアントが、前記サーバから機能フォームページを要求するステップと、

前記サーバから機能フォームページを受信したことに応答して、前記クライアントが、前記特定の電話機能の選択と、選択した機能のパラメータを指示するように、前記機能フォームページに記入するステップと、

前記クライアントが、記入済みの機能フォームページを 前記サーバに送信するステップとからなり、

前記提供要求送信ステップは、

クライアントからの機能フォームページに対する要求に 応答して、機能フォームページを該クライアントに送信 するステップと、

クライアントから記入済みの機能フォームページを受信 したことに応答して、該記入済みの機能フォームページ を解釈して、選択された特定の電話機能およびパラメー タを判定するステップと、

前記判定に応答して、前記パラメータを用いて前記特定 の電話機能を提供するよう前記プロバイダに要求するス テップとからなることを特徴とする請求項1の方法。

【請求項4】 前記非電話クライアントサーバネットワークはインターネットからなり、前記通信プロトコルに

はワールドワイドウェブ(以下「WWW」という。)の プロトコルが含まれ、

前記電話機能要求ステップは、

前記クライアントのWWWブラウザが、WWWサーバからインターネットを通じて電話機能フォームを定義する WWWページを要求するステップと、

WWWページの要求に応答して、前記WWWサーバが、 要求されたWWWページを、インターネットを通じて前 記クライアントに提供するステップと、

10 要求したWWWページを受信したことに応答して、前記 WWWブラウザが、受信したWWWページの電話機能フ ォームに記入することによって特定の電話機能の選択を 指示するステップと、

前記クライアントが、記入済みのWWWページを、インターネットを通じてインタプリタに送信するステップとからなり、

前記提供要求送信ステップは、

前記インタプリタが、前記記入済みのWWWページを受信したことに応答して、記入済みの電話機能フォームを 20 解釈して、選択された特定の電話機能を判定するステップからなることを特徴とする請求項1の方法。

【請求項5】 前記判定に応答して、インターネット上のTCP/IPプロトコルによって、前記プロバイダとの接続を確立するよう前記クライアントに要求するプロバイダ接続要求を前記クライアントに送るステップと、前記プロバイダ接続要求に応答して、前記クライアントが、インターネット上のTCP/IPプロトコルによって、前記プロバイダとの接続を確立するステップとをさらに有することを特徴とする請求項3または4の方法。

60 【請求項6】 電話機能アクセスコマンドのない所定の 通信プロトコルによってクライアントとサーバが互いに 通信する非電話クライアントサーバネットワークで電話 機能へのアクセスを可能にするサーバにおいて、

前記ネットワークに接続可能であって、前記通信プロトコルによってクライアントと通信し、該クライアントによって要求された特定の電話機能に対応するデータを取得する第1手段と、

電話機能に対する要求に応答して該電話機能を提供する 電話機能のプロバイダに接続可能であって、前記第1手 段で取得した前記データに応答して、前記特定の電話機 能を前記クライアントに提供するよう前記プロバイダに 要求する第2手段とからなることを特徴とするサーバ。

【請求項7】 前記第2手段はさらに、前記プロバイダ との接続を確立するよう前記クライアントに要求するこ とを特徴とする請求項6のサーバ。

【請求項8】 前記非電話クライアントサーバネットワークはインターネットからなり、前記通信プロトコルにはワールドワイドウェブのプロトコルが含まれ、前記第1手段は、

50 機能フォームページと、

3

機能フォームページに対する要求をクライアントから受信したことに応答して、機能フォームページを該クライアントに送信する手段と、

クライアントが、特定の電話機能の選択と、選択した機能のパラメータを指示するように記入した機能フォームページを該クライアントから受信したことに応答して、記入済みの機能フォームページを解釈して、選択された特定の電話機能およびパラメータを判定する手段とからなり、

前記第2手段は、前記判定に応答して、前記パラメータ を用いて前記特定の電話機能を提供するよう前記プロバ イダに要求することを特徴とする請求項6のサーバ。

【請求項9】 前記非電話クライアントサーバネットワークはインターネットからなり、前記通信プロトコルにはワールドワイドウェブ(以下「WWW」という。)のプロトコルが含まれ、

前記第1手段は、

WWWを用いてインターネットを通じてクライアントから受信した、電話機能フォームを定義するWWWページに対する要求に応答して、要求されたWWWページを、WWWを用いてインターネットを通じて該クライアントに提供する手段と、

WWWを用いてインターネットを通じて、特定の電話機能の選択を指示するように記入された電話機能フォームを定義するWWWページを該クライアントから受信したことに応答して、記入済みの機能フォームページを解釈して、選択された特定の電話機能を判定する手段とからなり、

前記第2手段は、前記判定に応答して、前記選択された 特定の電話機能を提供するよう前記プロバイダに要求す ることを特徴とする請求項6のサーバ。

【請求項10】 前記第2手段はさらに、インターネットを通じて前記プロバイダとのTCP/IP接続を確立するよう、インターネット上のTCP/IPプロトコルによって前記クライアントに要求することを特徴とする請求項8または9のサーバ。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、電話システムおよびインターネットを含む通信システムに関する。

[0002]

【従来の技術】通信技術の分野において知られているように、インターネット電話と、音声機能を有するコンピュータの間で、インターネット(あるいはその他のデータ伝送ネットワーク)によって音声通話を伝達することができる。また、インターネットに接続されているインターネット電話あるいは音声機能コンピュータが電話網に接続された標準的な電話機と音声通話に関わることができるように、インターネットによって伝達される音声通話はゲートウェイによって電話網にインタフェースさ

れることが可能であることも知られている。このような 機能の例は、'Netspeak's Hot Internet Sun Product'. Computer Telephony, Vol. 5, Issue 8 (August 1996), pp. 120-124、および、"Internet Hop Off"、Computer Telephony, Vol. 4, Issue 3 (March 1996), pp. 10-11, に記載されている。さらに、電話機能は、機能サーバを 介してローカルエリアネットワーク(あるいはその他の データ伝送ネットワーク) 上のコンピュータあるいは端 末に提供することができることも知られている。このよ 10 うな機能の例は米国特許第5.550.906号に記載 されている。電話機能は、Lucent Technologies社のDef inity(登録商標)構内交換機のような最近の電話交換 システムによって、電話機および電話通話に提供される 機能である。このような機能には、例として、呼の転送 (例えば、着信転送 (call forwarding、すなわち、す べての着信呼をあらかじめ設定しておいた他の電話番号 へ転送させる機能)、コールカバレジ (call coverag e、すなわち、あらかじめ設定しておいた他の電話番号 への着信呼に対して自局への着信として応答する機 20 能))、複数コールアピアランス(例えば、保留、切 断、転送、会議通話)、コールセンタエージェント機能 (例えば、エージェントログイン、エージェントログア ウト、勤務後モードなど)、コールセンタ管理情報機能 (例えば、待ち行列内最大時間、待ち行列長、スキルに よるスタッフ分割レベルなど)、および、発呼者情報機

断、転送、会議通話)、コールセンタエージェント機能 (例えば、エージェントログイン、エージェントログアウト、勤務後モードなど)、コールセンタ管理情報機能 (例えば、待ち行列内最大時間、待ち行列長、スキルによるスタッフ分割レベルなど)、および、発呼者情報機能(例えば、待ち行列内位置、保留時広告など)のような機能があるが、これらに限定されるものではない。インターネットアクセス可能なシステムのシステム管理のためのウェブページのようなインタフェースも知られている。その例は、Advanced Computer Communications社のルータ製品に見られる。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】コンピュータ、端末、 インターネット電話、およびその他のデバイス(以上を まとめて「クライアント」という。)が、電話機能にア クセスするために、インターネットやその他の非電話通 信ネットワークを通じて機能サーバと対話することがで きるプロトコルの標準はまだ形成されていない。その結 果、クライアントとサーバは、一般に電話機能アクセス 40 コマンドを含む独自のプロトコルによって相互に作用す るように特別に設計され設定されなければならず、ま た、例えば他のメーカの装置のような別の設計あるいは 設定のサーバあるいはクライアントと相互作用すること が一般には不可能である。そのため、次のような重大で 残念な結果となる。すなわち、機能サーバの使用は、ネ ットワーク上でどの装置および機能アクセスプロトコル が使用されるかを定めることができる単一のエンティテ ィによって制御される「閉じた(クローズドな)」ネッ トワーク(例えば、単一の会社のローカルエリアネット 50 ワーク) に制限され、また、機能サーバの使用はインタ

5

ーネットのような「開いた(オープンな)」ネットワーク上では不可能となる。

[0004]

【課題を解決するための手段】本発明は、従来技術にお ける以上の課題およびその他の課題や欠点を解決する。 本発明によれば、インターネットのような非電話クライ アントサーバネットワークに、プラットフォームに依存 せずネットワークにも依存しない方法で、かつ、クライ アントへの変更をなんら必要とせずに、クライアントが サーバによる電話機能にアクセスすることが可能とな る。例えば、ワールドワイドウェブ(WWW)ブラウザ により、インターネットクライアントは、インターネッ トを通じて、プラットフォームに依存せずネットワーク にも依存しない方法でWWW情報サーバにアクセスする ことが可能であるが、この能力は本発明によって次のよ うに利用される。すなわち、クライアントは、ブラウザ を用いて、WWWによって情報に通常アクセスするのと 同様にして、インターネットを通じてサーバによる電話 機能にアクセスする。その結果、機能アクセスは、従来 のインターネットクライアントによって、プラットフォ ームに依存せずネットワークにも依存しない方法で行わ

【0005】特に、本発明の1つの特徴によれば、電話 機能アクセスコマンドのない所定の通信プロトコル(例 えばWWW)でクライアントとサーバが相互に通信する ような、非電話クライアントサーバネットワークにおい て電話機能にアクセスする方法は、以下のステップから なる。クライアントは、所定プロトコルで、電話機能に 対応するデータ(例えば、記入した機能フォームのペー ジ)をサーバへ通信することによって、その電話機能を 要求する。従って、クライアントやネットワークのプロ トコルには変更の必要がない。その後、サーバは、通信 されたデータに応答して、電話機能のプロバイダに対し て、クライアントにその電話機能を提供するよう要求 し、プロバイダはその提供を行う。このように、サーバ は、クライアントがそれ自身ではできないことをクライ アントのために行う。従って、インターネットや、その 通信プロトコルや、クライアントへの変更をせずに、イ ンターネットのような従来のネットワークにおいて、電 話機能にアクセスする能力を容易に実装することが可能 となり、そのようなインターネットの改良が可能とな

【0006】本発明のもう1つの特徴によれば、ワールドワイドウェブ(WWW)を使用することによってインターネットを通じて電話機能にアクセスする方法は以下のステップからなる。クライアントのWWWブラウザは、インターネットを通じて、WWWサーバから電話機能フォームを定義するWWWページを要求する。WWWサーバは、これに応答して、要求されたWWWページを、インターネットを通じてクライアントに提供する。

WWWブラウザは、受信したWWWページの電話機能フォームに記入することによって電話機能の選択を指示し、クライアントは、記入したWWWページを、インターネットを通じてインタプリタへ(例えば、WWWサーバへ)送る。インタプリタは、記入された電話機能フォームを解釈し、選択された電話機能を判定する。その後、この判定に応答して、電話機能のプロバイダは、選択された電話機能を提供する。このようにして、従来のWWWおよびWWWが、インターネットを通じて電話機10 能にアクセスするために、変更なしに用いられる。

[0007]

【発明の実施の形態】図1に、データ・電話統合通信ネットワークを示す。図1の通信ネットワークの非電話部分は、インターネット網109によって相互接続された複数のクライアント101~103およびサーバ104~106と、マルチポイントコネクション(例えば、会議通話)を提供するマルチポイント制御ユニット(MCU(multipoint control unit))108とからなる。図1の通信ネットワークの電話部分は、電話網110によって相互接続された複数の電話機111~112と、インターネット網109を電話網110と相互接続する電話ゲートウェイ107とからなる。

【0008】サーバ104~106には、ワールドワイドウェブ (WWW) サーバ104が含まれる。ワールドワイドウェブは、インターネット上で、情報を要求するクライアントと、情報を発信するサーバの間で情報を見つけ転送するデファクト標準プロトコルである。情報は一般にページとして知られるデータエンティティで転送される。ワールドワイドウェブは、インターネットを通びて通信コネクションを行うTCP/IP(Transmission Control Protocol/Internet Protocol)に基づく(を含む)。また、ワールドワイドウェブは、クライアントがHTML (hypertext mark-up language)として知られる情報のページと対話する手段を提供する。

【0009】サーバ104~106には、さらに、クライアント101~103に従来のディレクトリサービスを提供するディレクトリサーバ106と、クライアント101~103に電話機能を提供する電話機能サーバ105が含まれる。電話機能サーバ105はまた、ITU40のH.323プロトコル標準の用語での「ゲートウェイ(gateway)」である電話ゲートウェイ107に対して、H.323プロトコル標準の用語での「ゲートウェイキーパ(gateway keeper)」として機能する。ユニット104~108は、別個のエンティティであることも可能であり、また、それらのすべての機能を実行する単一のエンティティからなることも可能である。このような単一エンティティの例は、Lucent Technologies社のMultiMedia Communications eXchange (MMCX)である。

【0010】インターネット網109上のWWWサーバ 50 104やその他のWWWサーバ(図示せず)と対話する ため、各クライアント $101\sim103$ は、Netscape NavigatorやMicrosoft Internet ExplorerのようなWWWブラウザ113を備える。他のクライアントや電話機 $11\sim112$ との音声通信を伝送するために、各クライアント $101\sim102$ は、Intel Iphoneや、Netscape CoolTalkや、LiveMedia社の製品のようなインターネット電話114を備える。

【0011】他に提供する情報のページに加えて、WW Wサーバ104は、機能フォームページ115および対応するフォーム解釈スクリプト116を有する。ページ115により、クライアント101~102のユーザは、ブラウザ113に介して、電話機能を選択し有効あるいは無効にし、その機能に対するパラメータを指定し入力することが可能となる。スクリプト116は、ユーザの選択および入力を解釈する。例えば、ページ115は、クライアント101~102のユーザに、それぞれ個別の機能に対応しラベルが付けられた複数の仮想的な(グラフィック表示の)アクチュエータを提示し、ユーザが指定可能なパラメータを有する各機能に対しては、ユーザが所望のパラメータ値(例えば電話番号)を入力することができるような記入用フィールドを設ける。

【0012】 クライアント101~103がページ11 5を利用して電話機能にアクセスする流れ図を図2に示 す。ページ115にアクセスするため、ステップ200 で、クライアント101のユーザは、ブラウザ113を 用いて、通常のWWWのようにしてサーバ104にアク セスしページ115を選択する。ステップ202で、サ ーバ104は要求を受信し、それに応答して、ステップ 204で、通常のようにして、クライアント101にペ ージ115をダウンロードする。ダウンロードされるペ ージ115は、ブランクの機能フォーム、すなわち、機 能は選択されておらずパラメータが未記入の機能フォー ムを含む。ステップ206で、同じく通常のようにし て、ブラウザ113はページ115を受信し、クライア ント101のディスプレイによりユーザにページ115 を提示(表示)する。その後、ステップ208で、ユー ザはブラウザ113を用いて機能フォームに記入する。 すなわち、ユーザは、ページ115の機能フォーム上 で、個々の機能を選択し、パラメータ値を記入する。ユ ーザが記入終了すると、ステップ210で、再び通常の WWWのようにして、ブラウザ113が記入済みのペー ジ115をサーバ104にアップロードする。

【0013】ステップ212で、サーバ104は、記入済みページ115を受信し、これに応答して、ステップ214で、フォーム解釈スクリプト116を実行し、記入済みページ115を解釈する。すなわち、機能フォームから、どの機能をユーザが選択したか、選択した機能をユーザが有効あるいは無効にしたか、選択した機能に対してユーザがどのようなパラメータを指定したかを判定する。この判定に基づいて、サーバ104は、クライ

アント101をサーバ105に接続する必要がある場合 にはそれを知る。その場合、ステップ216で、サーバ 104は、通常のインターネットの場合のように(TC P/IPプロトコルを用いて) クライアント101と通 信し、クライアント101からのコネクションをサーバ 105に切り替えさせる。ステップ226で、クライア ント101は、サーバ104から受信した切替命令に応 答し、ステップ228で、サーバへのコネクションを終 了し、再び通常のようにして(TCP/IPプロトコル を使用することにより)サーバ105への新たなコネク ションを確立する。次に、ステップ218で、サーバ1 04は、記入済みページ115から導出したデータを、 機能アクセス要求として、電話機能サーバ105にダウ ンロードする。必要であれば、サーバ105は、ステッ プ220で、この要求を受信したことに応答し、ステッ プ222で、クライアント101のコネクションのデー 夕部分(制御部分は除く)を他のエンティティ(例えば ゲートウェイ107やMCU108) に転送する。ステ ップ224で、サーバ105は、サーバ106、ゲート 20 ウェイ107、およびMCU108とも対話して、受信 データを対話中に通常のように用いて、ユーザによって 選択されたパラメータで、選択された機能を実行する。 ステップ226で、クライアント101は、サーバ10 5から受信した切替命令に応答し、ステップ228で、 サーバ105からのデータ (メディア) コネクションを 終了し、切替命令によって指示されるエンティティへの 新たなデータコネクションを確立する。しかし、クライ アント101は、サーバ105への制御コネクションは 維持し、それにより、サーバ105は通常のインターネ 30 ット網109コマンドをクライアント101に送ること ができる。

【0014】上記の一般的な手順を例示するために、以下でいくつかの機能の具体例について説明する。

【0015】電話機111への電話呼を発呼するには、 クライアント101のユーザは、ブラウザ113を用い て、ダウンロードした機能フォームページ115の「電 話呼」機能仮想ポタンをクリックし、対応するフィール ドに電話機111の電話番号を記入する。記入済みペー ジ115を受信すると、サーバ104は、電話呼のユー 40 ザ選択に応答して、クライアント101に対して、電話 機能サーバ105に接続するよう指示を送り、クライア ント101の識別子および被呼電話番号とともに電話呼 要求をサーバ105に送る。クライアント101がイン ターネット網109を通じてサーバ105にアクセスす ると、サーバ105は、クライアント101を電話呼要 求と関係づけ、クライアント101に対して、電話ゲー トウェイ107にアクセスするよう指示を送る。また、 サーバ105は、クライアント101の識別子および被 呼電話番号をゲートウェイ107に送る。これに応答し 50 て、ゲートウェイ107は、電話網110を通じて電話 機111への呼を確立し、クライアント101がインターネット網109を通じてゲートウェイ107にアクセスすると、ゲートウェイ107はクライアント101をその電話呼と関係づけ、インターネットコネクションをその電話呼とインタフェースする。

【0016】複数の他のクライアント102~103あ るいは電話機111~112への会議通話を発呼するに は、クライアント101のユーザは、ブラウザ113を 用いて、ダウンロードしたページ115の「会議通話」 機能仮想ポタンをクリックし、対応するフィールドに、 各被呼電話機111~112のユニバーサルリソースロ ケータ(URL、インターネットアドレス)あるいは 「ハンドル」 (インターネット識別子) を記入する。記 入済みページ115を受信すると、サーバ104は、会 議通話のユーザ選択に応答して、クライアント101に 対して、電話機能サーバ105に接続するよう指示を送 り、クライアント101の識別子および被呼電話番号、 URL、あるいはハンドルとともに会議通話要求をサー バ105に送る。クライアント101がインターネット 網109を通じてサーバ105にアクセスすると、サー バ105は、クライアント101を会議通話要求と関係 づけ、受信したURLあるいはハンドルを現在対応する URLに変換するためにディレクトリサーバ106に送 り、会議識別子および被呼電話番号をゲートウェイ10 7に送る。これに応答して、サーバ106は現在対応す るURLを返し、ゲートウェイ107は、電話網110 を通じて被呼電話機111~112への呼を確立する。 また、サーバ105は、クライアント101に対して、 MCU108に接続するよう指示を送り、クライアント 101の識別子および被呼クライアント102~103 の現在対応するURLを、会議識別子とともにMCU1 08に送り、MCU108に対して、その会議識別子で ゲートウェイ107にアクセスするよう指示を送る。ク ライアント101がインターネット網109を通じてM CU108にアクセスすると、MCU108はインター ネット網109を通じてゲートウェイ107にアクセス し、会議識別子をゲートウェイ107に提供する。これ に応答して、ゲートウェイ107は、電話機111~1 12への電話呼を、MCU108へのインターネットコ ネクションとインタフェースする。また、MCU108 は、インターネット網109を通じて被呼クライアント 102~103へのコネクションを確立し、インターネ ットコネクションを通じて被呼クライアント102~1 03、クライアント101、および電話ゲートウェイ1 07の間をインタフェースする。

【0017】 着呼を別の宛先(例えば別のクライアント102)へ着信転送することを有効にするには、クライアント101のユーザは、ブラウザ113を用いて、ダウンロードしたページ115の「着信転送オン」機能仮想ボタンをクリックし、対応するフィールドに1つまた

は複数のクライアント102のURLあるいはハンドル を記入する。記入済みページ115を受信すると、サー バ104は、ユーザ選択に応答して、受信したURLあ るいはハンドルとともに着信転送作動要求をサーバ10 5に送る。サーバ105は、これに応答して、受信した URLあるいはハンドルを現在対応するURLに変換す るためにディレクトリサーバ106に送る。サーバ10 6が現在対応するURLを返すと、サーバ105はディ レクトリサーバ106に、クライアント101のURL 10 に対する現在対応するURLの列としてそれを格納する よう命令を送る。その後には、クライアント102~1 03あるいは電話機111~112からクライアント1 01へ発呼されるインターネット通話あるいは電話呼 は、列内の現在対応するURLのうちのいずれかが応答 するかまたは列が終わるまで、通常のようにして、ディ レクトリサーバ106によって着信転送される。

【0018】着呼の着信転送を無効にするには、クライアント101のユーザは、ブラウザ113を用いて、ダウンロードしたページ115の「着信転送オフ」機能仮20 想ボタンをクリックする。記入済みページ115を受信すると、サーバ104は、これに応答して、クライアント101のURLとともに着信転送停止要求をサーバ105に送る。サーバ105は、これに応答して、クライアント101のURLをディレクトリサーバ106に送るとともに、クライアント101に現在対応するURLとしてそれを格納するよう命令を送る。その後には、クライアント102~103あるいは電話機111~112からクライアント101へ発呼されるインターネット通話あるいは電話呼は、通常のようにして、ディレクトリサーバ106によってクライアント101に送られる

【0019】 クライアント101とクライアント102 の間のインターネット通話をクライアント101からク ライアント103に転送するには、クライアント101 のユーザは、ブラウザ113を用いて、ダウンロードし たページ115の「転送オン」機能仮想ボタンをクリッ クし、対応するフィールドにクライアント102および 103のURLあるいはハンドルを記入する。記入済み ページ115を受信すると、サーバ104は、ユーザ選 40 択に応答して、受信したクライアント102および10 3のURLあるいはハンドルとともに転送要求をサーバ 105に送る。サーバ105は、これに応答して、受信 したクライアント103のURLあるいはハンドルを現 在対応するURLに変換するためにディレクトリサーバ 106に送る。ディレクトリサーバ106が現在対応す るURLを返すと、サーバ105はクライアント103 のこのURLをクライアント102に送るとともに、こ のURLに接続するよう命令を送る。クライアント10 2は、これに応答して、通常のようにして、クライアン 50 ト101へのインターネット網109のコネクションを

切断し、クライアント103への新たなインターネット 網109コネクションを確立する。

【0020】以上、本発明の実施例について説明した が、さまざまな変形例が可能である。例えば、上記の電 話機能の例の場合、当業者であれば、図1の通信システ ムにおいて他の電話機能をいかに実装するかは明らかで ある。また、記入済みの機能フォームページは、クライ アントから、WWWサーバ104以外のエンティティ (例えば、電話機能サーバ105に)返すことも可能で ある。その場合、フォーム解釈スクリプトはそのエンテ ィティによって実行されることになる。また、機能フォ ームページをWWWサーバから受信する代わりに、各ク ライアントのブラウザが、機能およびパラメータを選択 するためのユーザインタフェース(例えば、機能フォー ム)をクライアントのユーザに提示してユーザの選択を Javaなどで(記入済みのHTML文書ページの代わ りに)サーバに通信する「アプレット」(例えば、クラ イアントのブラウザ上で動作するJavaアプリケーシ ョン)を永久的に備えることも可能である。

[0021]

【発明の効果】以上述べたごとく、本発明によれば、インターネットのような非電話クライアントサーバネットワークに、プラットフォームに依存せずネットワークにも依存しない方法で、かつ、クライアントへの変更をな

んら必要とせずに、クライアントがサーバによる電話機 能にアクセスすることが可能となる。

【図面の簡単な説明】

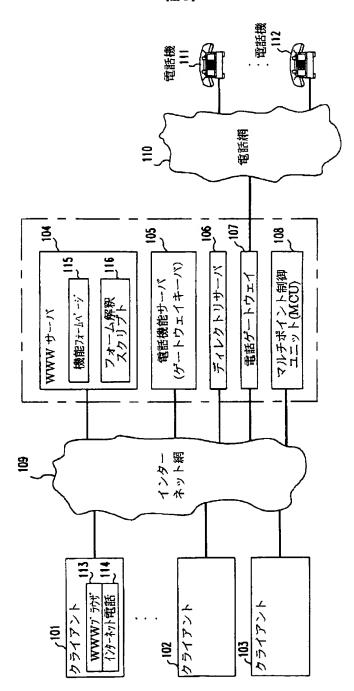
【図1】本発明の実施例を実装した通信ネットワークの ブロック図である。

【図2】本発明の実施例を実装した図1の通信ネットワークの構成単位の動作の図である。

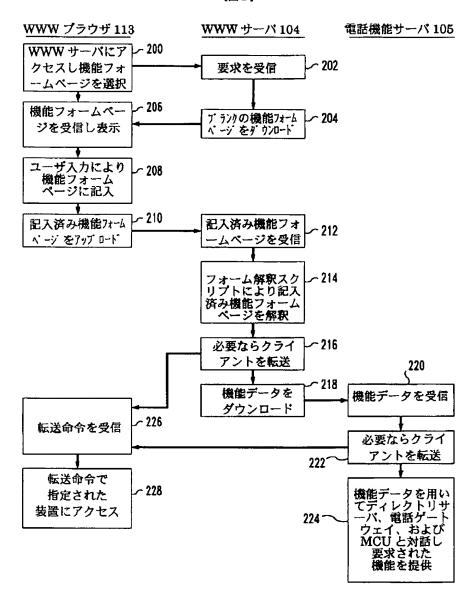
【符号の説明】

- 101 クライアント
- 10 102 クライアント
 - 103 クライアント
 - 104 ワールドワイドウェブ (WWW) サーバ
 - 105 電話機能サーバ
 - 106 ディレクトリサーバ
 - 107 電話ゲートウェイ
 - 108 マルチポイント制御ユニット (MCU)
 - 109 インターネット網
 - 110 電話網
 - 111 電話機
- 20 112 電話機
 - 113 WWWプラウザ
 - 114 インターネット電話
 - 115 機能フォームページ
 - 116 フォーム解釈スクリプト

【図1】



【図2】



フロントページの続き

(51) Int. Cl. 6

識別記号

FΙ

H 0 4 M 11/00

303

H04L 11/20

В

(71) 出願人 596077259

600 Mountain Avenue, Murray Hill, New Je rsey 07974—0636U.S.A. Japanese Patent Laid-open No. Hei 10-145429 Laid-open Date: May 20pen No. Hei 10-145429 Lapanese Patent Application No. Hei 9-244974 Filing Late No. September 1397 Convention Note: September 13 1996 Convention Country Haserodt States Linventor: Kurt Hry Haserodt Applicant: Lucent Technologies Inc. TTILEPHONE

TOTAL THE PHONY

TOTAL THE P

```
telegraticularischen and recognizes said specified

characterimenhod engruing to chaim 3 or 4 said method

characterimenhod engruing to chaim 3 or 4 said method

characterimenhod engruing to chaim 3 or 4 said method

stelegration to be paralischen engrolen to the stelegration of the said

characterimenhod engruing to chaim 3 or 4 said method

stelegration to the said chair to the said content in with said

characterimenhod engruing a request for a connection with said

characterimenhod engruing a request for a connection with said

characterimenhod engruing a request for a connection with said

connection with said chair the said characterimenhod engruing the said characte
                                                        [Detailed Description of the Invention] [Field of the Invention]
```

systems and the property of th

to emark investigation to the party of the second of the s

Natural Control of the control of th

through the Internet 109.

illustric menages first exampled are agained above to
illustric menages first exampled are agained above to
get the problem of the problem of

description of the carried color of the carried col modifications made to the client.

[Brief Description of the Drawings]

[Figrig] 1 is a block diagram showing a communication network implemented by an embodiment of the present invention:2]

[Figrig] 2 is a flowchart representing a process implemented by an embodiment of the present invention as shown in the communication invention as shown in the communication of the present invention as shown in the communication of the present invention as shown in the communication of the present invention as shown in the communication of the present invention as shown in the communication of the present invention as shown in the communication as communication of the present invention as shown in the communication as communication as communication as communication as a communication as com

```
Client

Olight

World-Wide Web (WWW) server

Total Wide Web (WWW) server

Total Exploing server

Total Exploing set work

Total Exploing set

Total Exploing seript
```

[Name of Document] ABSTRACT OF THE DISCLOSURE
[ADStract] To provide a method for each client to make an access to a telephony a function to sed on a server linear net in the server internet of the internet of the server of the

```
CLIENT
CONTROL
CONTROL
CLIENT
CONTROL
CONTROL
CLIENT
CONTROL
CLIENT
CONTROL
CONTROL
CLIENT
CONTROL
CONTROL
CLIENT
CONTROL
CONTROL
CLIENT
CONTROL
CONTROL
CONTROL
CLIENT
CONTROL
CONTROL
CONTROL
CONTROL
CLIENT
CONTROL
C
```

